

# 今を未来に

学ぶことが楽しい学校 だいすき・つながる・じっくり・やってみる・すこやか・まなぶ



## 1 年間お世話になりました

### 修了式・離任式 24日(金)

今日 1~5 年生の子どもたちは、それぞれの学年の学業を修めた証として修了式を行いました。最初に、本年度の後期をリードしてくれた運営委員会の人からも、この 3 学期を振り返って考えたことを話してもらいました。私からは、3 学期、保々のつどいや6年生を送る会、総合学習などを通して、自分たちの考えや思いを自分の言葉で表現したり、発信したり成長できたことについて話しました。

離任式では、短い時間ではありますが、異動するものから子どもたちへ感謝の気持ちを伝えました。お子様から聞いていただけたらと思います。ありがとうございました。

今年度も、感染症に配慮した教育活動となりましたが、保護者・地域の方々にも、たくさん支えていただき、誠にありがとうございました。来年度も引き続きのご支援ご協力のほどよろしくをお願いします。

新年度 1 学期の始業式は、4 月 6 日(木)です。始業式には、子どもたちが元気に登校してくれることを心待ちにしています。

## 新学期以降の学校における マスクの着用等について

3月23日、教育委員会より、「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」の改定を受け、マスク着用の考え方の見直しについて通知が出されました。

### 新学期以降の学校におけるマスク着用の

考え方の見直し等について(通知)・抜粋

《基本的な考え方》

- ・学校生活において、マスクの着用を求めないことを基本とする。
- ・マスクの着脱を強いることがないようにする。
- ・学校教育活動の中で、「感染リスクが比較的高い学習活動の実施に当たっては、活動の場面に応じて、一定の感染症対策を講じることが望ましい。
- ・入学式等においても、マスクの着用は求めないことを基本とする。
- ・児童の同居家族に発熱等の体調不良者がある場合、登校を控える必要はない。しかし、保護者の判断で欠席する場合は、出席停止の措置をとることができる。

本校におきましても、この通知を受け、新年度の教育活動を行っていきます。詳細については、新年度、改めてお知らせします。

## 5 年生 卒業式リハーサル見学 3月15日(水)

今年も、感染症拡大防止から、在校生代表の5年生は、リハーサルのみの参加となりました。リハーサルの後、5年生から次々と感想が出されました。

「頼りにしていた6年生が卒業して、寂しくなる」「立つときの音がそろっていて、すごかった」「さすが、6年生。まだまだ、かなわない」「お手本となった。自分らが引き継いでいけるようにしたい。」など。考えたことや感じたことを自分の言葉で相手に伝える。素晴らしい5年生の姿でした。



## 卒業証書授与式 3月20日(月)

令和4年度卒業証書授与式を行いました。一人ひとりが立派に、その子らしく、抱負を語り、卒業証書を受け取りました。そして、旅立ちの言葉、合唱に思いを込め、体育館に響かせました。



校長の私より卒業生へ、今、大切にしてほしいことを贈る言葉として話しました。

\*\*\*\*\*

これから中学校へと巣立っていくみなさんへ、大切にしてほしい、2つのことについて話をし、贈る言葉とします。

1つ目は、ありのままを受け止め、認め合える大切さについてです。

人は一人ひとり違い、考え方や得意なこと・苦手なことなどさまざまです。しかし、人と比べ、人と違うことを恐れ、ありのままの自分をなかなか出せず、生きづらさを感じてしまうことがあります。できる・できないなどでその人を決めつけるのではなく、その人のことを深く知ろうとすること。そして、ありのままを出し合い、認め合える人間関係を築けた時、人はもっと自由になり、深く繋がるのです。

二つ目は、問いを持ち、仲間とともに課題を解決する力についてです。

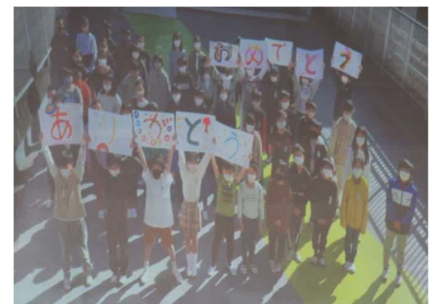
今、社会は急激に変わり続け、何が課題で何が正解なのか不確かで、将来の予測が困難な時代と言われています。そのような中、これっておかしくない?と問題や課題に気づく力が必要となります。そしてさまざまな立場の人が集まり、知恵を出し合って、解決をめざす力が必要となるのです。こうした力が育めるよう、先生方や地域・保護者の方々とこれまで取り組んできました。

総合学習「誰もが安心して暮らすためには」で、さまざまな人権問題の不合理さに気づき、差別をなくしたいと、仲間と考え取り組みました。差別をなくす仲間を増やすために相手にどう伝えたらいいか考える授業で、自分の思いや考えを懸命に話す姿がありました。自分の言い方に対する友達からの指摘を受け入れ、自分の行動を変えていこうとした人もいました。また、人権作文や保々の集いの取り組みなどを通して、自分自身の生き方を振り返りました。ありのままの自分を受け入れてくれる家族に感謝し、みんなのありのままを受け止められる人になりたい、そう考えた人もいました。学級や学年の語り合いを通して、今まで話せなかったことも話し、受け止め合いました。そして、3月。それぞれが伝えたいことを、ポスターやリーフレット、紙芝居、ラジオやインターネットなどさまざまなメディアを使って発信していきました。学校の放送で、小学校生活を振り返り、小学校で学ぶ意味を自分の言葉で伝えてくれた人もいました。みなさんが卒業した後も、そのメッセージは、在校生に語りかけ、保々小学校の未来へと繋がっていくのです。

これからも、いろんな出来事に出合い、壁にぶつかることもあるでしょう。人を大切にすることを学んできたみなさんだからこそ、何が課題なのか問いを立て、さまざまな立場の仲間と繋がり、問題や課題を解決していくことを願います。

4月から、中学校での新しい生活が始まります。今を未来につなげ、これからを切り拓いていってください。

\*\*\*\*\*



卒業生のみなさん、保護者の皆様、  
ご卒業おめでとうございます。